

5月21日の通常総代会前に 事前総代会議を開催しました。



教職員向け事前総代会議

日 時：5月19日 12:10～13:00
場 所：生協会議室
参加者：対面参加 1 名 + Online参加 4 名

学生・院生向け事前総代会議

日 時：5月19日 18:30～20:30
場 所：カンフォーラ
参加者：対面参加 17名

当日は生協役員からの議案のダイジェスト紹介から始まり、この間に課題となっていた、コメの値上げ、価格改定に関するご意見、紙コップの廃止・ウォーターサーバーに関するご意見、情報提供・周知の方法に関する意見について、職員への質疑を交えながら意見交換をおこないました。



西部会館ルネ・キャリア&トラベル (外線) 771-6289 (内線) 7639	吉田ショップ 752-1587 7632	北部購買 753-7633 7633	南部生協会館 752-1586 7635	時計台生協ショップ 753-7630 7630	宇治生協会館 0774-38-4388 17-4388	桂ショップ 383-7300 15-7300
ブックセンタールネ 771-7336 7631	洋書 751-6183 7631	PCセンタールネ 753-7636 7636	コンベンション サービスセンター 753-7655 7655			

京都大学生協2025年度 通常総代会のご報告

日時：2025年5月21日（水）午後6時30分～午後9時20分
場所：吉田食堂1階ホール

総代総数185名のうち、本人出席53名、書面出席102名、代理出席0名、合計155名の出席でした。

● 総代会議案

- ＜第1号議案＞ 2024年度事業報告書・決算関係書類等承認の件
- ＜第2号議案＞ 2025年度事業計画及び予算決定の件
- ＜第3号議案＞ 監事監査規則の改正の件
- ＜第4号議案＞ 役員報酬決定の件
- ＜選挙＞ 役員選挙の件



● 議案の概要

◆ 第1号議案「2024年度事業報告書・決算関係書類等承認の件」

第1号議案・第2号議案について 2019年度決算 → 2025年度予算 (単位：万円)								
	2019 実績	2020 実績	2021 実績	2022 実績	2023 実績	2024 予算	2024実績	2025 予算
供給高	547,919	408,607	448,399	464,706	463,639	466,581	494,246	476,943
供給剰余金	126,758	73,130	86,628	95,479	95,533	100,719	100,763	99,443
事業総剰余	140,613	85,571	100,096	110,498	111,747	115,844	117,266	114,608
人件費	87,600	72,395	61,119	65,569	70,251	72,763	74,458	74,207
物件費	53,533	42,853	42,131	49,381	50,658	53,152	53,466	53,861
事業剰余	-520	-29,677	-3,154	-4,452	-9,162	-10,071	-10,658	-13,460
当期剰余	1,335	-18,555	3,561	14,431	-4,386	-7,964	-7,398	-9,930
剰余(損失)金	-11,448	-30,004	-26,442	-12,011	-16,397	-24,361	-23,795	-33,725
事業剰余率	-0.1%	-7.3%	-0.7%	-1.0%	-2.0%	-2.2%	-2.2%	-2.8%

京都大学生協の現在地として、事業剰余金（本業での利益）は▲（マイナス）1億658万円となりました。
売上高は前年より＋2億7千万円も増えたにもかかわらず、収益構造の基盤となる食品分野の原材料費の高騰等により、収入（事業総剰余金）は昨年とほとんど変わっていません。

それに加え、「コロナ前に戻した営業時間による効率の悪化」と、「最低賃金・水光熱費の異常な高騰」によって、経費（投下コスト）が増えたため、「儲かっていないのにコストだけ増えている」状態が続いています。

◆ 第2号議案「2025年度事業計画及び予算決定の件」

経営改革の具体化9項目を設定し、2027年度に剰余ベースでプラスマイナスゼロを目指し、2025年度は土台作りに着手していきます。同時に組合員のコミュニティとしての再生に寄与し、協同・連携を深め、生協としての社会的使命を果たしていきます。

2025年度の予算は最も厳しい経過をたどったケースを想定した保守的な編成です。今後も継続する効率改善のための投資による効果発生や人件費・物件費の更なる最適化を行い、ココから更に2500～3500万円程度の改善を目指します。



経営改革の具体化9項目

- ✓ コストコントロールの徹底
- ✓ 統括店舗の見直し・役割再配置・店舗投資
- ✓ 資本増強の検討
- ✓ 最適営業時間への転換
- ✓ 供給高(売上)重視から事業剰余高重視への転換
- ✓ 新学期事業の再構築
- ✓ 新規事業分野(学びと成長事業・住まい事業)の精査・推進
- ✓ 組織委員会との協同
- ✓ 人財育成

◆ 第3号議案「監事監査規則の改正の件」

監事監査規則は監事会で審議され、総代会で承認されることになります。

改正の内容は、条文の整理と意味が変わらない範囲での文言の変更、「全員同意事項」への追記、一部の条文の「代表理事」表記を「特定理事」に変更、監査報告書への署名又は記名押印に関する文言が明確化されました。

◆ 第4号議案「役員報酬決定の件」

理事と監事の年間報酬の決定です。個々の報酬額ではなく、全体の上限額を設定します。2025年度は昨年に比べて約500万円減少した、理事報酬2000万円、監事報酬50万円となります。

また、常勤役員の退職金額も昨年より500万円少ない、900万円を上限とする事になります。



総代会開催中の様子



採決の様子

● 採決結果

2025年度通常総代会採決結果			賛成		保留		反対		棄権		合計
			会場	書面	会場	書面	会場	書面	会場	書面	
<第1号議案> 2024年度事業報告書・決算関係書類等承認の件			53	100	0	2	0	0	0	0	155
<第2号議案> 2025年度事業計画及び予算決定の件	修正動議		15	0	19	6	18	96	1	0	155
	原案		45	96	7	6	1	0	0	0	155
<第3号議案> 監事監査規則の改正の件			53	98	0	4	0	0	0	0	155
<第4号議案> 役員報酬決定の件			51	96	1	5	0	1	1	0	155

- ・今回は総代会運営規約第13条第1項に基づいた、第2号議案に対する修正動議が提出され、議論および審議を行いました。
- ・審議の結果、会場の採決結果は賛成15票、保留19票、反対18票（棄権1票）となりました。ここで総代会運営規約第13条第7項・8項に則り、書面出席における原案への賛成票（96票）が修正動議に対する反対票としてみなされ、原案に対する反対票（0票）は棄権したものとみなすことから、修正動議に対する反対票が114票となり、反対多数で修正動議は否決されました。
- ・続き原案である、第2号議案は賛成141票、保留13票、反対1票となり、過半数の賛成によって可決承認されました。

● 役員の信任と互選

2025年度の役員として、立候補は定数内だったため、総代会で信任投票の末、全員当選となりました。総代会後の第一回理事会において、理事長に米田稔先生（環境安全保健機構 教員）、副理事長に金丸先生（国際高等教育院 教員）、専務理事に姫田歩（生協職員）、常務理事に今村奈星（生協職員）が互選されました。

詳細は下記の名簿をご確認ください。

これから1年間まだまだ厳しい状況が続きますが、新体制で京都大学生協を運営してまいります。
今後ともよろしくお願いいたします。

代表理事・理事長	米田 稔	環境安全保健機構 教員	理事（学生・院生）	伊津野 慶太	法学部 3回生
副理事長	金丸 敏幸	国際高等教育院 教員		貞政 里至	農学部 3回生
代表理事・専務理事	姫田 歩	生協職員		鶴 一樹	経済学部 3回生
常務理事	今村 奈星	生協職員		川澄 航大	法学部 3回生
常任理事	山越 言	アジア・アフリカ地域研究研究科 教員		引地 啓真	総合人間学部 3回生
	宇佐美 直輝	医学部 2回生		森脇 光一	農学部 3回生
	阪田 直太郎	農学部 2回生		平野 優樹	薬学部 2回生
	濱田 龍聖	工学部 2回生		金城 奈緒	法学部 3回生
	鳥生 明日香	文学部 2回生		岡田 和也	医学研究科 博士2回生
	吉良 優大	理学研究科 修士1回生		寺町 拓真	工学研究科 修士1回生
	大形 和佳那	文学部 3回生		荒木 彩陽	アジア・アフリカ地域研究研究科 5年一貫制博士課程3回生
理事（教職員）	浅野 公之	防災研究所 教員		笠島 優太	理学部 2回生
	中川 浩行	工学研究科 教員	監事（教職員）	北野 慎一	農学研究科 教員
	阿久津 達也	化学研究所 教員		塚原 信行	国際高等教育院 教員
	愛知 靖之	大学院法学研究科 教員	監事（学生・院生）	古賀野 泰志	農学研究科 修士1回生
	赤坂 浩一	情報部情報基盤課 職員		長江 美祈	法科大学院 修士1回生
				岩田 穂乃香	農学研究科 修士1回生

組合員証非提示価格導入後の影響について

～カフェテリアアルネ～

1) 組合員証非提示価格導入について

2025年5月26日よりカフェテリアアルネで開始された、組合員証非提示価格の先行導入です。カフェテリアアルネでの導入期間を経て、9月1日より他店食堂でも一斉開始となります。

主に食堂の利用が集中するお昼の時間を中心に、現金決済の方は専用レジ利用のみに制限し、都度レジで生協の組合員証を提示いただく事で生協組合員価格で商品を購入できます。生協未加入だったり、組合員証不携帯等で、提示が出来ない方はプライスカードに記載された、組合員証非提示価格での購入となる制度です。



2) 導入後の状況

組合員の決済を優先するために電子マネーレジ3台、現金レジ1台で稼働中。

	5月26日	5月27日	5月28日	5月29日	5月30日	5月31日	6月1日	6月2日	6月3日	6月4日
総客数(人)	2,297	2,388	2,360	2,191	2,142	1,795		2,353	1,978	2,467
組合員数(人)	2,150	2,247	2,194	2,022	2,008	1,550		2,257	1,880	2,304
非組合員数(人)	147	141	166	169	134	245		96	98	163
非組割合	6.4%	5.9%	7.1%	7.7%	6.3%	13.7%		4.1%	5.0%	6.6%
非組供給高(税込・円)	115,913	117,083	147,134	137,481	118,405	218,999		83,419	77,986	131,436
非組客単価(税込・円)	790	830	884	815	883	894		871	793	804

- ① 現金レジでは必ず組合員証の確認を行っているため、一会計あたりの時間が増加しており、長い列が出来る事が多くなっています。
- ② 組合員証非提示価格になった事で、レジにて購入キャンセルされた方は今の所(1週目)3件発生。
- ③ レジでの価格間違いなど、決済に関するトラブルは今の所発生していません。
- ④ 組合員証非提示価格導入後2週目には、非組合員割合が減少傾向でしたが、導入前後の平均客数については、導入前週の1日当たりの平均客数は2171名/日、導入週の平均客数は2196名/日と微増となりました。

3) 今後の課題と予定

- ① 電子マネー専用レジが稼働できる時間帯は組合員優先のレジ対応が出来ているが、投入人数が1名となる時間帯には組合員優先が作り出せていません。
- ② 価格表示に関して、プライスカードには組合員証非提示価格がわかりやすく表示できているが、店舗入り口のサイネージ画面では、非常にわかりづらいとのご意見をいただいております。

9月1日からの全食堂店舗への適用に向けて、組合員の皆様により快適にご利用いただけるよう改善してまいります。教職員の皆様からも改善につながるご意見がございましたらぜひお寄せください。

キャンパス運営委員会



京都大学生協では、各キャンパスで運営している店舗において、店舗の実情をご報告したり、ご利用いただく組合員の皆様のニーズを把握・反映するため、月に1回程度、運営委員会を開催して、学生・教職員・生協職員の意見交換を行っています。

今回は各キャンパスの運営委員会の2024年度の実績と2025年度目指したい事をご紹介します。もし、ご興味いただけましたら、是非ご参加いただければと思います。

中央キャンパス運営委員会

本部構内の各生協店舗（中央食堂、時計台生協ショップ、カンフォーラ、時計台住まい事業店、コンベンションサービスセンター）の店舗運営に関する生協職員・組合員間の意見交換を主たる活動としています。

2024年度は毎月の店舗課題や店舗利用者目線での不便さ解消に関する具体的な対応策検討を行った。最近は独自の企画を開催できていないので、2025年度目指したい事としては、くすのき秋祭り記念キャンペーンや京大おみやげフェア（右写真）等を検討していきたい。



吉田南キャンパス運営委員会

吉田南構内の生協店舗は様々な人、特に一回生が利用します。そこで、一回生組合員が利用しやすいように店舗の改善を行うことを課題とし、利用者ヒアリング会を昨年に続いて2024年度も開催いたしました。

2025年度は、ヒアリング会で得られた情報をもとに組合員のニーズに合ったキャンパス生活のサポートを強化し、吉田南キャンパス運営委員会独自の企画立案・実施が行えるよう、学生や教職員との意見交換を進めていきたいです。

具体的には、アイデアメニューの出食（吉田食堂限定のもの）等の取り組みや、健康増進等を目的とした取り組み、吉田ショップの装飾アイデアの実現などです。

北部キャンパス運営委員会

北部生協店舗を、もっと好きになってもらうことを大きな目標としてかかけて運営しています。

7月の七夕と、10月のハロウィンでのカレー企画や、短冊の笹の葉かざり、ハロウィンのレジでの「Trick or Treat」お菓子配布などの小企画を組み込んで実施しました。

2025年度は商品提供の質を上げる事を目的として、七夕企画やハロウィン企画などの北部らしい企画を継続し、SNS発信を小まめにすることで、盛り上げていきたい。



キャンパス運営委員会

南部キャンパス運営委員会

10月に「秋の味覚 幸の魅惑」を行い、他の食堂では食べられない、さつまいもご飯や秋の麻婆豆腐、秋の唐揚げなどを提供した。

特にさつまいもご飯は人気で、完売する日も見られました。

2025年度は古い施設でいかに営業を続けていけるのか、大学との協議が始まっており、今後の展望を考えるために、新メンバーも迎え構成組合員の方の声を収集していきたい。



宇治キャンパス運営委員会

2024年は、支援職員など新職種の大学職員の生協加入要件について、出席している大学職員メンバーより問題提起がなされ、教職員委員会や理事会での出資金要請口数見直しの検討に繋がりました。企画では、「おうばく春祭り」「おうばく秋祭り」を開催し、普段の夕食営業とは異なるメニューや抽選会などの企画で組合員の皆様に喜んでいただきました。



しかしながら、2025年度は食堂部門の収支悪化により、企画案が白紙になっている事から、小規模キャンパスでの生協活動を軽視される事がないよう、キャンパス運営委員会として、継続的に働きかけていきたいと思っています。

桂キャンパス運営委員会

7月に桂祭りを開催している。ただ、他施設との競合（キッチンカーやBおよびCクラスターの新レストラン）による食堂客数減が顕在化しており、赤字幅が大きいと、土曜日営業の中止を決定したが、工学研究科との話し合いの結果、土曜日営業の中止は再考となり、赤字体制が残ったままである。

2025年は大学構成員の声を積極的に拾い上げ、利用の拡大と満足度の向上に努めるために、営業時間の集中と商品構成の見直しなどの大胆な改革を進めないといけません。そのため、このキャンパス運営委員会の役割は大きく、多くの教職員および院生に参加して欲しいと思っています。

ルネ運営委員会

ショップにおいては新書フェアやポイント還元フェアを行った。キャリア&トラベルにおいては就活イベントや卒業イベントを行った。カフェテリアにおいては組合員の要望に基づいたメニュー見直しやパフェ提供時間の延長を行った。

今は、学生企画が中心のルネ運ですが、ぜひ教職員の方に生協書籍の企画やパソコン企画の発案およびご意見をいただければと思っています。ご参加をお待ちしております。

以上、もしちょっと覗いてみたいという方は、
次回の運営委員会の日程時間帯も含めて案内をお送りいたしますので、

 ku-info@univ.coop まで

「〇〇キャンパス運営委員会見学希望」とお知らせください。

皆様のご参加
お待ちしております。
よろしく
お願いいたします。



京都大学生協 教職員委員会へ参加してみませんか？



京大生協教職員委員会では、委員会メンバーを募集しております。概ね月に1回程度、お昼休み（対面参加の方には昼食をご用意します！）に行っております。生協へのご意見をお寄せいただいたり、生協で何かをしてみたいという方、何かコミュニティに入りたいという方、ぜひ教職員委員会へのご参加お待ちしております！

これまでの活動例（一部抜粋）

- ルネでのブックイベント
- 京大生協音楽会
- 鹿害学習会
- 福島スタディツアー
- PeaseNow！広島・沖縄・長崎
- 京大若手研究者紹介
- 京大図書館巡り
- 酒蔵見学会
- 賀川豊彦スタディツアー
- 教職員情報の編纂 など

- ※ 毎回の参加でなくてもかまいません。参加できる時に参加をお願いします。
- ※ 他キャンパスなどお越しになれない場合は、ZOOMでのご参加も可能です。
- ※ 2年に一度、全国教職員委員セミナーを開催し、全国の教職員委員会の方々との交流や、活動事例の紹介等を行っています。

全国教職員委員会とは？



全国教職員委員会は、生協を通じて行われる教職員活動の全国的なとりまとめを行っています。特に「学びと成長、読書+α」「食と安全」「平和と民主主義」「協同組合」「環境と防災」の5つの専門プロジェクトを中心として、教職員の専門性を活かしながら、教職員の生協活動を進めています。これらの取り組みの成果は、2年に一度開催される全国教職員セミナーにおいて、活動内容の交流と教訓化を進めています。

近年大学の中での生協が果たす役割も大きくなっているため、教職員委員会は、各会員生協における教職員組合員の生協へのニーズの把握や大学の運営と生協事業を結ぶ役割も担っています。

一度、見学してみたいという方はぜひ

こちらまでご連絡ください！▶▶▶

京都大学生協同組合 理事会室 堀内 紀宏
horiuchi.toshihiro@univ.coop